

## 事例 22 構造材への利用拡大に向けた北海道国有林材の供給



### (北海道森林管理局)

- 北海道紋別郡(もんべつぐん)滝上町(たきのうえちょう)
- 共同土場に集積されたトドマツ材

北海道内で生産されるトドマツ等の丸太の主な用途は、梱包材等の産業用資材や、建築用としては垂木

等羽柄材が中心となっており、付加価値の高い柱・梁等の構造材としての利用は少ない状況です。このため、北海道森林管理局では、トドマツ等の構造材としての利用拡大を図るため、構造材に適した径級（26cm以上）及び品質を確保した素材（丸太）をシステム販売により安定的に供給しています。令和3年度は、道内で輸入木材のシェアが高い構造材が不足したことから、代替するトドマツの素材（丸太）を安定供給システムに基づき供給し、梁・桁等に活用されました。今後も、道内で構造材としての利用が進むよう、北海道国有林材の供給に努めることとしています。